

## TAC「実務補習セミナー」2024 資料

TAC 中小企業診断士講座講師 実務補習指導員 合同会社タカク 代表 中小企業診断士 高久 広

※実施地区・指導員によって異なる場合がありますのでご了承ください

### (1) 実務補習とは

#### ①実務補習の位置付け

- ・2次試験に合格後、3年以内に実務補習を15日以上受けるか、診断実務に15日以上従事することにより、中小企業診断士として中小企業庁に登録できる。実務補習は最も有効な手段の一つ!
- ・指導員のもと、4~6人のグループで5日間に1社を企業診断し、計3社で15日間となる

#### ②実務補習の特徴

- ・受講生の大半が当年度の2次試験の合格者であり、目的意識やレベル感などが同じである
- ・企業の一部を診断するのではなく、経営全般を多面的にチームで診断する（このような経験は貴重）
- ・幅広く効果的な診断経験を積むために、15日で異なる企業、業態を3社診断する
- ・実務補習の進め方は自主性を尊重するものの、経験豊富な指導員の指導のもと、実践的な実務を行う
- ・補習という位置付けではあるが、指導員は企業支援の一つの手段として実施しており、また企業も大いに期待をしている場合がある（指導員によって実務補習に対する考え方や指導方法は異なる）
- ・診断協会は、実務補習の補習内容や指導内容の品質向上に努めている  
※診断プロジェクトで「阿吽の呼吸」が可能になるのは、実務補習を経験したから。

#### ③実務補習「5日間」の内容

- ・基本的に、無理のない日程を選択して申し込む（5日間コースと15日間コースを選ぶ）
- ・5日間コースは、2月のほか、7、8、9月にもある。翌年の2月の受講も可能。ただし意欲は下がる?
- ・15日間コースは、一気に取り組むため、高いモチベーションのままあつという間! 余計なことを考えている暇はない! なお各回の指導員が変わる場合がある
- ・1週間前に指導員からメールで連絡が入る。メールに注意!  
その後、対象企業の外部環境や成功事例など可能な限り徹底的に調べ上げる。最重要!

#### ④令和6年2月実施（東京）「5日間コース」の例（15日間コースも1回転目は同じ）

（注）実施地区、指導員によって多少の違いがあります

- ・初日 2/2 金 オリエンテーション →班別打合せ  
企業訪問（ヒアリング）、役割分担および今後の進め方、方向性について協議
- ・2日目 2/3 土 終日ミーティングで戦略、各方向性の取決めなど。商店街診断は終日調査。  
★調査に基づいた提案の品質は高く説得力あり

※必要に応じて再ヒアリングなど

※自主作業期間が勝負どころ! 各自9割以上に仕上げることを目標に!

※オンラインミーティングは有効（強制ではない）

- ・3日目 2/11 日・祝 摺り合わせ、各役割担当の内容の相互チェック、全体調整
- ・4日目 2/12 月・振 調査票および報告書の最終チェック、夕方から印刷製本準備へ  
※報告書は電子媒体のため印刷製本不要（実施地区によって異なる場合あり）
- ・5日目 2/13 火 準備を重ねて企業へ訪問し報告。その後診断協会へ報告書等提出（逆もあり）

## (2) 実務補習の心構え

### ①注意事項

- ・実務補習テキストや受講心得などに目を通し、充実した実務補習となるように準備を徹底する
- ・中小企業診断士倫理規定を遵守する（企業への接触 NG、服装や態度、個人情報など）
- ・守秘義務の徹底（ブログ、FB 等の企業名の掲載 NG。受講者の身分は名乗れない）
- ・グループ行動、チームワーク、協力・協調、思いやりの精神
- ・すべて決められた必要項目、様式、書式のとおり報告書を作成する（形式重視）
- ・診断先企業の問題解決、課題達成、成長を究極の目的とする
- ・勉強させてもらうという謙虚な姿勢と企業の役に立ちたいという強い志（ただし無理はしない）
- ・いかなる理由があっても休むと登録できなくなる。インフル、コロナなどに要注意！
- ・この機会に高久は禁煙した！

### ②実践編

- ・業界動向や外部環境、対象企業に関する情報、競合などを1週間で徹底的に調べ尽くす
- ・自分の役割分の完成だけを考えない。診断ニーズと課題をきっちりとらえて企業の成長を優先する
- ・ノートパソコンは必須。iPad だけは NG。報告書をマージする場合 Mac など互換性に注意
- ・Microsoft Office の Word、Excel は必須（できれば最新）。報告会は報告書ベース（PPT 不要）
- ・Dropbox、OneDrive などのクラウド環境、ネット接続環境は必須！
- ・オンラインミーティングを駆使する（Zoom など）
- ・知識ではなく知恵を使い、実現可能な提案をする
- ・リーダーを率先してやってみる！真摯に楽しく！
- ・言うのは簡単！実行するのは企業！具体的有効策でなければ無意味！（そのような診断士が多いので）
- ・実務補習の内容や進め方で違和感があったら事務局に問い合わせる！

## (3) 実務補習終了後について

### ①絆と感謝

- ・実務補習のメンバーとの絆
- ・TAC の勉強仲間や講師との絆
- ・応援、サポートしてくれた職場や家族への感謝

### ②中小企業診断協会への入会

- ・合格した1年目に入会する意義（フレッシュ感は最初だけ？）
- ・都道府県協会ごとに新入会員歓迎会等のイベントあり（令和5年度はリアル開催すると思われる）
- ・診断協会の登録グループの研究会に入会（「つぎ夢」で検索）。更新ポイント獲得できます！
- ・中小企業診断士としての中小企業支援の実務
- ・ひよ子喰いに注意！

### ③TAC との今後の関わり

- ・ダブルライセンス
- ・実務力養成塾（東京・大阪 同時開催）
- ・TAC 教室講師、TAC 教材講師、添削講師への道（企業内診断士も可）
- ・ガイダンスフォローや口述模擬面接などのサポートスタッフ
- ・TAC 中小企業診断士講座 講師室

以上